



中部支店工事部工事課主任

成瀬 茂俊^{さん}

都市建設工学科卒
入社8年目

大きなものを作る 仕事に興味

「安部日鋼工業はプレ
ストレストコンクリート
(P.C)を専門とする会社
で、橋梁や配水池、線路
に使われているまぐらぎ
の製造など社会インフラ
を支える会社です。その
中で私は配水池の建設に
携わっており、施工現場
で現場監督として工程管
理や品質管理を行ってい
ます」と話すのは成瀬さ
ん。

土木や建築関係に興味
を持ったきっかけについ
て聞くと、「大工だった
祖父が自分の家を設計し
て自分の手で建てたとい
う話を聞いて、おもしろ
そうだなと思ったのが
きっかけです。もう少し
規模の大きい都市計画や

インフラなどに携われる
土木がいいなと思い、大
学では土木工学を専攻し
ましたと説明。同社を選
んだ理由については「橋
梁や配水池など大きなも
のを作る当社に強い興味
を持ちました」と語る。
また「これまで携わっ

た配水池は5池で現在の
現場は6池目となりま
す。長く残り続けていく
構造物が出来上がった時
には大きなやりがいを感じ
ています。最初に担当
した現場が高速道路から
見える場所にあるので
見るとそこを通ると自分
が作った配水池が見えて感
慨深いものがあります
ね」と仕事のやりがい
について笑顔で話す。

幅広いいろいろな
ことを経験したい

PCが大きな基盤の会社 生活を支える誇れる仕事

これまで中部地方を中
心に岐阜県、富山県、長
野県、静岡県で仕事をし
てきたという成瀬さん。
配水池の規模にもよる
が、工事を施工している
間はその土地に移住して
仕事をする。「実は、最

初は嫌だなと思っていま
したが、今ではいろいろ
な土地で、様々なものを
見たり、経験できるのが
魅力の一つです」と成瀬
さん。
多くの人がいますので、

今後の目標について聞
くと「今はまだ先輩や上
司に支えられて現場監督
を行っていますが、最初
から最後まで自分一人
考えてやりきることが目
標です。また、幅広い
いろいろなことを経験し
てみたいという思いがあ
りますので、将来的には、
配水池建設の他に橋梁な
ども携わってみたいと
も思っています」と話す。

仕事はコミュニケー ションが大切

「仕事をする上では
チームワークが大切だと
感じています。自分一人
では配水池を作ることは
できません。たぐさんの
協力会社さんとコミュニ
ケーションを取りながら
仕事を進めていきます。」



現場監督として働く成瀬さん。協力
会社とコミュニケーションをとり
ながら仕事をすすめる